



# 生きがい・働きがい 研究部会 2023

組織が活性化する“働きがい”向上策  
～人を大切にする経営で好循環を生み出す～

[www.cpc.or.jp](http://www.cpc.or.jp)



一般財団法人 中部生産性本部  
中部地方労働組合生産性会議

# 2023年度 生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化するポイントとして、職場で働く人々の“働きがい”が上げられます。近年では、金銭的報酬や役職ポストなどの成果主義をはじめとした「外発的動機づけ」は、継続的な効果になりにくいとも言われており、意欲（モチベーション）などの「内発的動機づけ」が“働きがい”向上の切り札として注目されております。また、“働きがい”や“働きやすさ”の向上は、ES（社員満足度）とともにCS（顧客満足度）の向上にもつながり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因として改めてクローズアップされております。そこで、本研究部会では「組織が活性化する“働きがい”向上策」～人を大切に作る経営で好循環を生み出す～を総合テーマに、人生100年時代を踏まえた、新たな「生きがい・働きがい」向上の仕組みづくりや取り組みについて、労使で研究してまいります。

## 第1例会

働きたいと思える社会づくり

と き 2023年 6月 15日(木) 15:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ **「働けることが“幸せ・生きがい”だと感じられる社会の作り方」**  
～ビジネスで社会課題を解決する株式会社の活動を通じて～

講師 (株)ボーダレスジャパン 共同創業者 代表取締役副社長 **鈴木 雅剛 氏**

視 点 大学時代、やる気なくつまらなそうに働くバイト先の人々や、働きたくても働けない人々の存在を目の当たりにし、「世界で一番働きたい会社をつくる」ことを志とした鈴木氏。2007年に(株)ミスミ同期入社の田口氏(現:(株)ボーダレス・ジャパン代表取締役社長)と共に(株)ボーダレス・ジャパンを創業。本例会では、社会課題の解決と同時に、仲間やその家族の幸せを実現する「いい会社」を増やし、世界へと広げていくための経営手法や共同体の仕組みづくりとともに、働けることが“幸せ・生きがい”だと感じられる社会の作り方についてのお話を伺います。

## 第2例会

哲学思考から生きがい働きがいを考察する

と き 2023年 7月 20日(木) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ **「ギスギス職場にしないための哲学的思考法」**  
～多様で異質な人たちが承認し合うために～

講師 哲学者 **小川 仁志 氏**  
(山口大学国際総合科学部教授)

視 点 職場の良好な人間関係を促進する為に、多様で異質な人たちがお互いに承認し合い、了解し合うことが課題となっています。哲学というと難しくとらえがちですが、今までとらわれていた世の中の見方、考え方に、違う視点で考えるにはとっておきの思考法です。商社マン、公務員、大学教授という異色の経歴を持ち、数多くのTVなどメディアでも活躍し注目を集める小川氏と楽しく語り合いながら考えます。

## 第3例会

多くの企業が学ぶ伊那食品工業の経営哲学

視察会

と き 2023年 9月 6日(水) 13:00~16:00

と ころ 伊那食品工業

テーマ **「人を幸せにする“年輪”経営」**  
～少しずつ確実に会社を成長させる～

講師 伊那食品工業(株) 常務取締役 **小口 知彦 氏**

視 点 寒天を原料に家庭用から業務用などの食材を製造している伊那食品工業。創業以来、増収、増益、増員の基調で成長を続けている。本例会では、会社を取り巻く全ての人々に日常のなかで『いい会社だね』と言ってもらえることを目指している同社を訪問し、社員の幸せを最優先した経営哲学や環境づくりについてのお話を伺うとともに、「働く社員のために緑のある職場環境を」という思いで作られた3万坪に及ぶ「かんてんぱぱガーデン」を見学させていただきます。

2023年度 幹事 当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

幹事会

青山製作所労組	執行委員長	吉安聖人氏
コミュニケーションデザイン・ふおるむ	代表	児玉裕子氏
中部電力(株)	マネジメントサービス本部人事センター 人事グループスタッフ課長	猪亦幹夫氏
名古屋鉄道労組	中央執行副委員長	渡辺一正氏
(株) U A C J	理事 人事部人材開発G	野平智氏

(組織名五十音順)

第1回

とき  
2023年10月10日(火)

第2回

とき  
2024年 1月24日(水)

## 第4例会

参加者同士の意見交換から見つける自社の解決策

当研究部会の初の試みとしまして、各キーワードに分かれた分科会形式で参加者同士の意見交換を行います！

と き 2023年 10月10日(火) 14:30~17:00

参加方法 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)

テーマ 「各社の取り組み・話題のテーマ」

視 点 当研究部会の共通テーマ「生きがい・働きがい」を切り口に、参加者同士のコミュニケーションを図りながら、自社の取り組みについて意見交換を行います。コロナ禍でなかなかとることが出来なかった他社とのつながりを持つことで、抱え込んでいた課題のヒントを探ります。第一例会終了後に、話し合いたいキーワードをアンケートにて取りまますのでご準備いただきますようよろしくお願いします。

## 第5例会

若手・外国人人材の働きがい向上

と き 2024年 1月24日(水) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ 「ローソンの店舗人財エンゲージメント向上施策」

～若年層も外国人もやりがいを感じて働くために～

講師 (株)ローソン SDGs推進室室長 有元伸一 氏

視 点 昨今、若手や外国人人材の定着が課題となる企業が増えています。世間ではナゾの(新しい)価値観を持っていると言われ理解されにくい若者や、文化の異なる外国人が「人財」として働きがいを持って働いてもらうために、ローソンでは数々の施策・体制づくりが行われています。延べ2000人を超える留学生研修や若手人材の育成に携わってきた有元氏より、これまでご経験された具体的な事例から、やる気を引き出すコツについてご紹介いただきます。

## 中部生産性会議 のご案内

と き 2023年 9月12日(火)・13日(水)

ところ メルパルク名古屋

対 象 中部地域企業の人事を含めた幅広い部門の  
部課長リーダークラス、労組役員

参加費 (会員・一般) 34,100円(税込)

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

## 申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/119/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



## 開催要領

と き

2023年6月15日(木)～2024年1月24日(水) (年間5回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制 (一部視察あり)

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 70,400円

一般組織・労組 …… 114,400円

1組織2名登録  
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月8日(木)までをお願いいたします。

6月9日(金)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対 象

人事、労務、安全衛生、労働組合役員、生きがい・働きがいの醸成に関心のある方

申込締切日

2023年6月8日(木)

## 運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 視察会の際、同業者の方には参加をご遠慮いただく場合があります。
- ⑤ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

## 注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 高橋・大澤・中川